

第18回 秋季関東レディースクラブ対抗バドミントン大会
東京都予選会 及び 2部

競技上及び審判上の注意事項

令和 6年9月13日(金)
エスフォルタアリーナ八王子

- 1 本大会は(公財)日本バドミントン協会「令和6年度 競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程」並びに本連盟大会運営規程により行う。審判は相互審判で行う。
- 2 試合は21ポイント打ち切り3ゲームのラリーポイント制で行う。(2部はファイナル15点で行う。)
1部は全てのゲーム中に一方のサイドが11点になった時に60秒を超えない、ゲーム間で120秒を超えないインターバルを認める。
2部はゲーム間のみ120秒を超えないインターバルを認める。
- 3 1部の初戦は、第3ダブルスまで行うが2回戦目以降は2マッチ先取とする。
- 4 オーダー用紙提出後の選手変更は認めない。ただし以下の項目については、協議の上認めることとする。
① 勝敗決定後の第3ダブルスの選手変更については、主審に申し出て、相手チームの同意が必要である。
その上で、競技役員長(レフェリー)の了解を取り開始すること。ただし、先に申し出たチームの負けとする。
② 対戦中、次戦のオーダー用紙提出後に、ケガ等によるメンバー変更が生じた場合、
競技役員長(レフェリー)に申し出て了解を得ること。
- 5 コーチ席は設けない。
- 6 試合前の練習は、主審の指示により、1部は各試合(マッチ)毎にトスの後2分以内、
2部は初回のみ、挨拶の後チーム毎に2分間行う。
- 7 試合の進行により、コートの変更あるいは並行して行う場合もある。
- 8 受付は9時~9時10分までとする。(ただし連絡済のチームは、その限りではない)
コールされてから5分以内に出場メンバー6人が揃わないと棄権とする。
- 9 オーダー用紙の提出は第1試合は受付時とする。第2試合以降は、放送してから同時提出とする。
(前の試合の1ダブルス終了後あたり)
- 10 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- 11 背面表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準ずる(選手名入りも可)
- 12 第3ダブルス開始時に、得点板中央に折りたたんであるグリーンカードを伸ばしてください。
- 13 競技中の事故等への応急処置は行うが、以後の責任は加入保険内での対応とし、
参加者本人の責任とする。なお、参加選手はスポーツ安全保険(C)に必ず加入のこと。
競技中に、ケガの処置や、テーピングをする行為は認められない。
- 14 大会参加に際して提供された個人情報、本大会活動に利用するものとし、
これ以外の目的には利用することはありません。
- 15 大会結果写真等は、関連ホームページ報道機関に、提供公開されることがある。
- 16 盗難に注意し、貴重品等の管理は各自の責任とする。